

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	河川改良事業		担当部署	経済建設部 土木課	
総合計画体系			根拠法令計画など		
基本政策(大項目)	4	活力とにぎわいあふれる鳴門づくり	事業期間	開始	昭和 ▼ 不明 年度
政策(中項目)	1	活力都市なると			
(小項目)		河川・海岸・港湾			
施策	07	自然環境と景観に配慮した河川・海岸・港湾の整備		終期	未定 ▼
基本事業	1	河川整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市が管理する排水路						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	排水路を改良することにより、ヘド口等の堆積を減らすとともに、台風などによる洪水時における浸水被害を解消するなど、生活環境を向上させる。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位
		累計施工延長	1,371.2	1,560.7	1,782.2	1829.2	1871.2	m

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	補助金制度等を利用し、事業の進捗を図っている。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	改善延長区間(当年度)	168.7	189.5	221.5	47.0	47.0	m
	2							千円
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	累計施工延長		1,371.2	1560.7	—	—	—	m
	目標達成率(実績/目標)			100.0	—	—	—	%

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		17,859	43,070	84,000	4,000	4,000	千円
	財源内訳	国	0	22,000	44,000	0	0	
		県	0	0	0	0	0	
		地方債	0	19,000	36,000	3,600	3,600	
		その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	17,859	2,070	4,000	400	400		
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		0	3,910	5,214	5,214	5,214	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.0	0.6	0.8	0.8	0.8		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		17,859	46,980	89,214	9,214	9,214	千円	

【事務事業名：河川改良事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	川東地区排水路改良工事 L=164.5m B2500×H2000 養父の内排水路改良工事 L=25.0m 三石野排水路改良工事 L=32.0m
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	8  /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 自然環境と景観に配慮した河川・海岸・港湾の整備 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	8  /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。			
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。			
3.効率性の評価		理由等所見欄	
8  /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

課題等					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <span style="font-size: 24px;">▼</span> <span style="font-size: 24px;">▼</span>			
	どのように改革するのか				